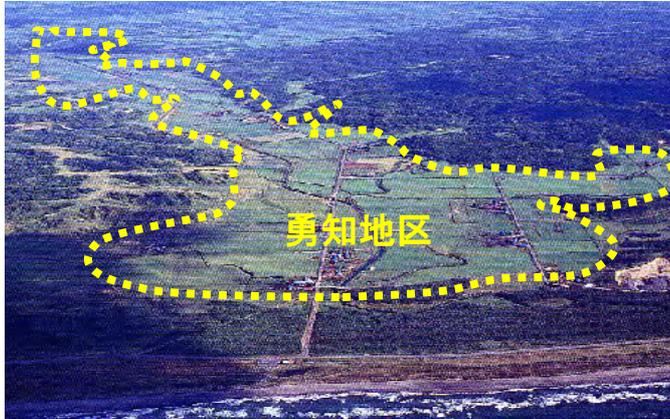


# 勇知地区



### 【地区の概要】

- 関係市町村 : 稚内市
- 受益面積 : 631ha
- 受益戸数 : 24戸
- 主要工事計画 : 排水路6条 L=16.0km  
暗渠排水、整地 631ha
- 工期 : 平成28年度～

### 《地域農業の特徴》

◆北海道の北部に位置する稚内市に広がる農業地帯であり、冷涼な気候から飼料用作物（牧草）を作付けし、酪農経営が展開されている地域ある。

稚内市で6万6千t/年の生乳を生産する一大酪農地帯となっており、日本の食料供給基地の役割を担う重要な地域となっている。



稚内ブランドである稚内牛乳

### 《勇知地区の課題》

◆本地区は、泥炭土が広く分布しており、泥炭土に起因した地盤沈下により、農業用排水路においては排水能力が不足し、降雨時には牧草の湛水被害が発生しているとともに、農用地においては、過湿被害、不陸障害及び埋木障害が発生している。

このため、牧草の生産量及び農作業の能率が低下しており、不安定な農業経営が余儀なくされている。

### 《被害の状況》



過去10年(H17～H26)で7回の湛水被害



排水路の溢水により、道路にまで冠水



住宅へも及ぶ冠水



過湿被害による刈り残し



不陸による停滞水



埋木の地表面への露出

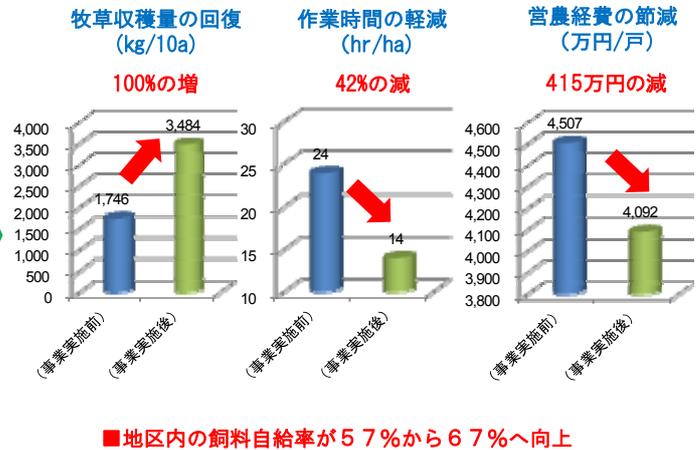
## ■ 事業実施による効果

### ◎農業用排水路と農用地の機能回復により、湛水被害及び過湿被害等の解消

#### ■排水路及び農用地の機能回復により営農を維持



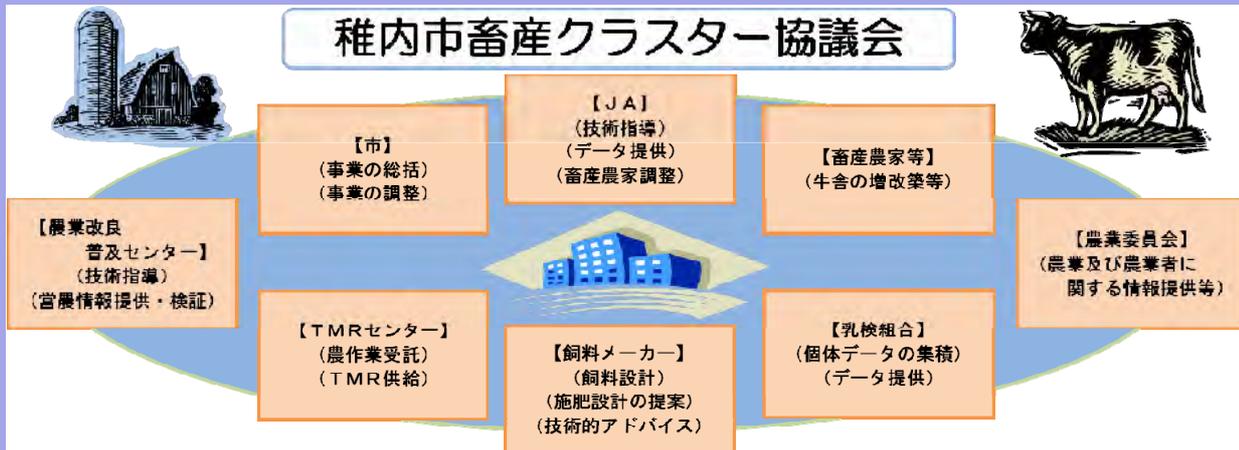
#### ■農業経営が安定



### ◎農業用排水路と農用地の機能回復により持続的な地域農業の発展を図ると共に食料の安定供給に貢献。

#### 《持続的な地域農業の発展》

本地域では、畜産クラスターを始めとした地域関係者の連携による各種取組みにより、酪農の生産性及び収益性の向上を目指している。本事業の実施により持続的な地域農業の発展に寄与。



#### 《食料の安定供給に貢献》

本地域で生産される生乳は、稚内市内の工場加工され、バター、脱脂粉乳等に加工された後、全国各地へ出荷されている。  
(稚内市で生産される生乳は891万人(大阪府の人口相当)の年間消費量に匹敵)

